

児童センター・児童クラブのための 発達障がい支援者研修

6月11日(木) 10:00～12:00

南相馬市役所(2階正庁)

発達障がいのある子どもたちの障がいの固有性に関するみたと支援については、多くの取り組みの中でその困難性ととも、適切な対応によって、集団の中で子どもたちの暮らしが大きく変化することが実証されているところです。

東日本大震災の被災地では、周囲の子どもたちが地域の暮らしの中での困難さを抱えるところから、発達障がいのある子どもたちへの支援がとりわけ課題となっています。

このような専門性を必要とするかわり方が求められる子どもたちに対して、地域のおとながどのようにかかわることが、暮らしやすい被災地域での日々の暮らしを実現するのでしょうか。

講師は、発達障がいのある子どもの教育臨床を専門とする元国立特殊教育総合研究所主任研究官で現東洋大学緒方登土雄教授と、被災地の子ども家庭支援にくわしい東洋大学教授の森田明美教授です。発達障がいのある子ども支援についての具体的な事例をふまえた全体研修と、南相馬市の子ども支援の現場での個別の子どもへの支援に関する助言指導をします。

<研修内容> 司会進行：植木信一（新潟県立大学）

講師：森田 明美 （東洋大学社会学部社会福祉学科教授 児童福祉）

講師：緒方 登土雄 （東洋大学文学部教育学科教授 発達教育臨床）

内容

日時：2015年6月11日(木) 10:00～12:00

申し込み不要・参加費無料

場所：南相馬市役所 2階正庁

（福島県南相馬市原町区本町二丁目27 電話0244-24-5242幼児教育課）

（対象・定員）

南相馬市の児童センター・児童クラブにおいて子どもたちにかかわっている方、テーマに関心のある行政職員、市民、学生など 約30人

【主催】 東洋大学人間科学総合研究所

【問い合わせ先】

〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20 東洋大学森田明美研究室 TEL03-3945-7481

東洋大学人間科学総合研究所 TEL03-3945-7492